
2021年1月5日（火）発行

メルマガ～開示会計を学ぶ～ Vol.70

株式会社スリー・シー・コンサルティング

- 1 会計ニュースダイジェスト（2020年12月）
- 2 会計基準の公表予定等
- 3 ワンポイント開示会計問題演習「連結貸借対照表関係1」
- 4 児玉厚の開示川柳「 ESG 会計範囲 拡大へ 」
- 5 編集後記

-
- 1 会計ニュースダイジェスト（2020年12月）
-

- 1) 収益認識「検針日基準」めぐる適用指針案公表（12月25日）
（意見募集期限：2021年2月25日）

https://www.asb.or.jp/jp/accounting_standards/exposure_draft/y2020/2020-1225.html

- 2) 東証、市場区分見直しの制度改正案公表（12月25日）
（意見募集期限：2021年2月26日）

<https://www.jpx.co.jp/rules-participants/public-comment/detail/d1/20201225-01.html>

- 3) 監査基準等改訂に関連して監査証明府令等改正案公表（12月24日）
（意見募集期限：2021年1月22日）

<https://www.fsa.go.jp/news/r2/sonota/20201224.html>

- 4) 押印廃止に関連して開示府令等改正（12月23日）

<https://www.fsa.go.jp/news/r2/sonota/20201223/20201223.html>

- 5) 金融庁、コロナ後の企業の変革に向けた取締役会の機能発揮及び企業の中核人材の多様性の確保に関する意見書を公表（12月18日）

<https://www.fsa.go.jp/news/r2/singi/20201218.html>

（東証）

<https://www.jpx.co.jp/news/1020/20201218-01.html>

- 6) 東証、会社法改正に対応して上場制度整備へ (12月17日)
(意見募集期限: 2021年1月18日)

<https://www.jpx.co.jp/rules-participants/public-comment/detail/d1/20201217-01.html>

- 7) IFRS「連結財務諸表」等適用後レビューで意見募集 (12月9日)
(意見募集期限: 2021年5月10日)

<https://www.ifrs.org/news-and-events/2020/12/iasb-reviews-package-of-ifrs-standards-for-group-accounting/>

- 8) 株懇、会社法改正の概要と株式実務への影響を提案 (12月9日)

<https://www.kabukon.tokyo/>

- 9) ウェブ開示・監査基準対応の会社法施行規則・会計計算規則改正案公表
(意見募集期限: 2021年1月6日) (12月4日)

<https://public-comment.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=300080228&Mode=0>

2 会計基準の公表予定等

- ・先月公表された基準等については上記「会計ニュースダイジェスト」をご覧ください。

- 1) IFRS (2021年6月までの公表予定)
(無印: 確定 ED: 公開草案 DP: ディスカッションペーパー RI: 情報要請)

(1) リサーチプロジェクト

- ・適用後レビュー (連結等): RI 2020年12月済

(2) 基準設定プロジェクト

- ・開示上の取組み (的を絞った基準レベルのレビュー):
ED 2021年1-3月予定
- ・経営者による説明: ED 2021年4-6月予定
- ・料金規制活動: ED 2021年1月予定

(3) メンテナンスプロジェクト

- ・会計方針及び会計上の見積り（IAS 第 8 号改正）：2021 年 2 月予定
- ・単一取引から生じる資産負債に関連する繰延税金（IAS 第 12 号改正）：
ED 2021 年 4-6 月予定
- ・開示上の取組み（会計方針）：2021 年 2 月予定
- ・交換可能性の欠如（IAS 第 21 号改正）：ED 2021 年 1-3 月予定

(4) その他

- ・2020 アジェンダコンサルテーション：RI 2021 年 1-3 月予定

- ・ワークプラン

<https://www.ifrs.org/projects/work-plan/>

- ・IASB Update

<https://www.ifrs.org/news-and-events/updates/iasb-updates/>

2) 日本基準

(1) 公正価値測定に関するガイダンス及び開示

：公開草案 2021 年 1 月予定

(2) 収益認識（検針日基準）：2021 年 3 月予定

(3) 取締役等の報酬等として金銭の払込み等を要しないで株式の発行等をする場合における会計処理：2021 年 1 月予定

(4) 電子記録移転権利：公開草案 2021 年 3 月予定

(5) 連結納税制度の見直しへの対応（実務対応報告 5・7 号）

：公開草案 2021 年 2 月予定

- ・現在開発中の会計基準に関する今後の計画（更新：2020 年 12 月 25 日）

<https://www.asb.or.jp/jp/project/plan.html>

3 ワンポイント開示会計問題演習

*メルマガ読者にのみ公開しています。

4 児玉厚の開示川柳

* 児玉厚（株式会社スリー・シー・コンサルティング 代表取締役）による
「開示川柳」をお届けしております。

「 ESG 会計範囲 拡大へ 」

日本を代表する日経 225 の上場会社の大半は統合報告書を発行している。

また、ESG 投資の流れは世界的な潮流になっている。

非財務情報の重要性は加速度的に増加している。

投資家が「株を買う」「株を売る」「株を所有し続ける」という
経済的意思決定に重要な影響を及ぼしている。

当然、非財務情報に対する監査が求められて行くことになるだろう。

言うまでもなく、非財務情報を総合的かつ体系的に記録する
仕組みが必要である。

しかしながら、財務情報は、会計学（仕訳→元帳→FS）に基づく
会計システムで作成されているが、非財務情報は記録の対象になっていない。

私はこう考える。

* 続きはメルマガ読者にのみ公開しています。

5 編集後記

* メルマガ読者にのみ公開しています。

発行：株式会社スリー・シー・コンサルティング
〒171-0033 東京都豊島区高田 3-14-29 KDX 高田馬場ビル 7 階
URL : <http://www.3cc.co.jp/>

Copyright (c) Three C Consulting Co., Ltd. All Rights Reserved.